

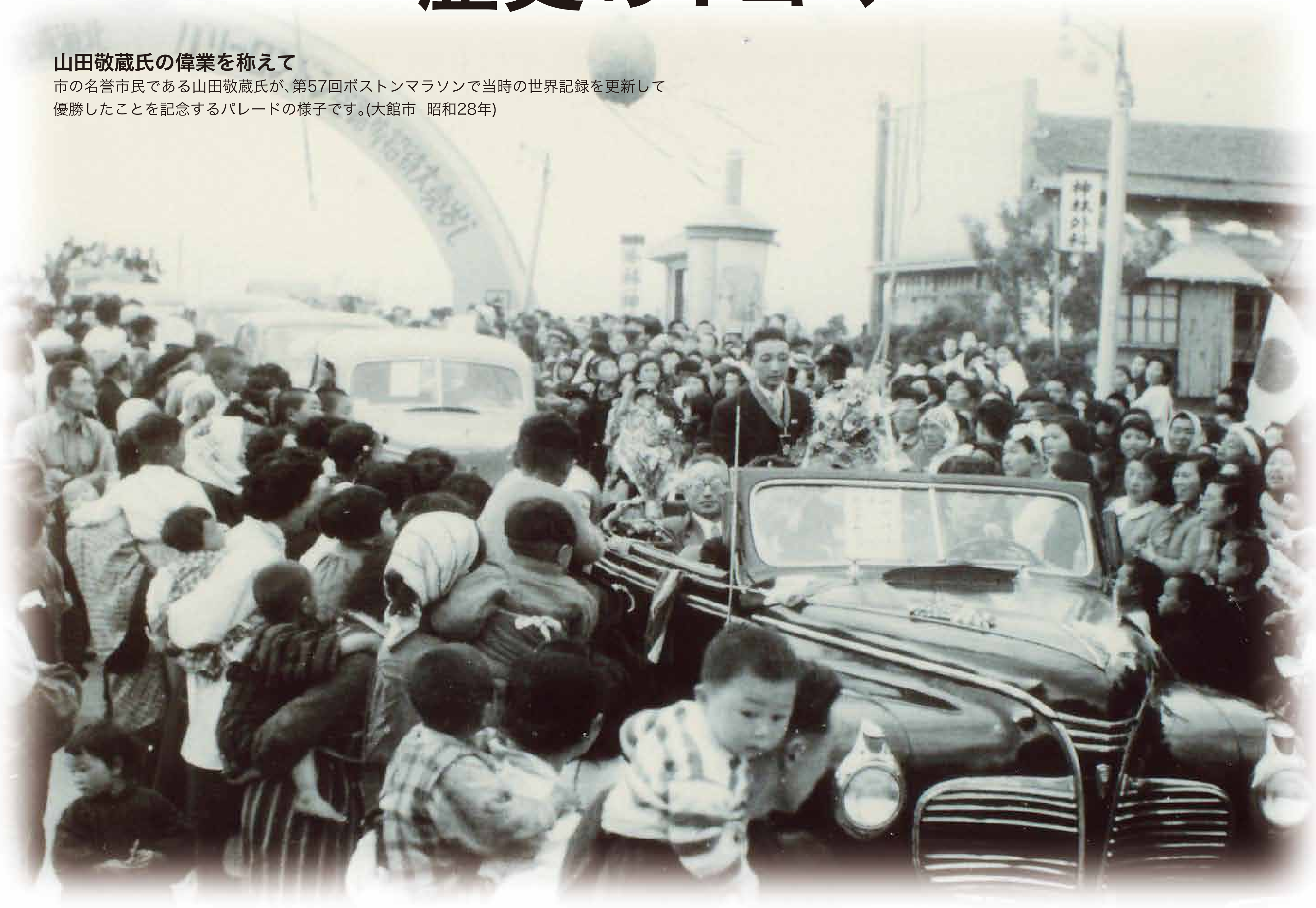
秋田県誕生 **150** 年記念

北秋田地域

歴史の1コマ

山田敬蔵氏の偉業を称えて

市の名誉市民である山田敬蔵氏が、第57回ボストンマラソンで当時の世界記録を更新して優勝したことを記念するパレードの様子です。(大館市 昭和28年)



大火前の大町商店街

人々が通りを行き交い、正札竹村(当時は竹村呉服店)が店を構えています。(大館市 昭和30年頃)



市役所庁舎の完成

旧大館市庁舎の落成式の様子です。この庁舎は、令和3年5月の現庁舎開庁まで60年以上にわたって活用されました。(大館市 昭和29年)



大火前の大館駅

大火で焼失する前の大館駅です。大館駅には100年以上の歴史があり、現在は新たな駅舎の建設が進められています。(大館市 昭和30年頃)

北秋田地域

歴史の1コマ

綴子大太鼓ギネス登録

昭和61年10月に記録申請していたギネス世界記録に「世界一大きな太鼓」として認定を受けた。認定された大太鼓の直径は3.71メートル。(北秋田市 平成元年)



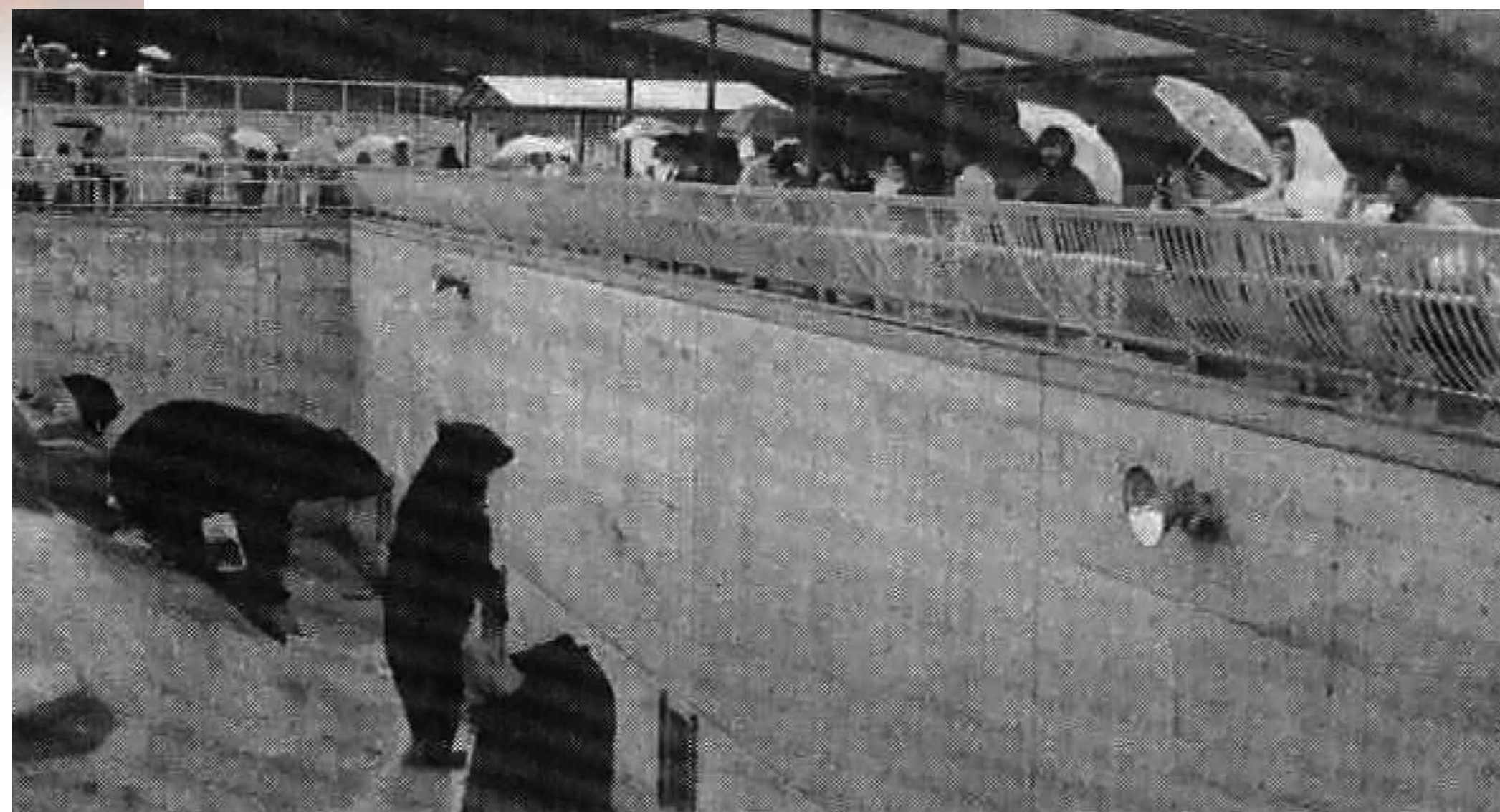
浜辺の歌音楽館オープン

郷土が生んだ偉大な作曲家・成田為三の功績を後世に伝えようと「浜辺の歌音楽館」が完成。音楽館前でテープカットが行われた。(北秋田市 昭和63年)



合川まとび・合川ふるさとまつり

旧合川町で8月のお盆の時期に行われている、先祖の供養を目的とした行事。阿仁川沿いにまとびが灯されるほか、婦人会や自治会、合川中学校の生徒による「合川まとび音頭」などの踊りも披露される。(北秋田市 平成元年)

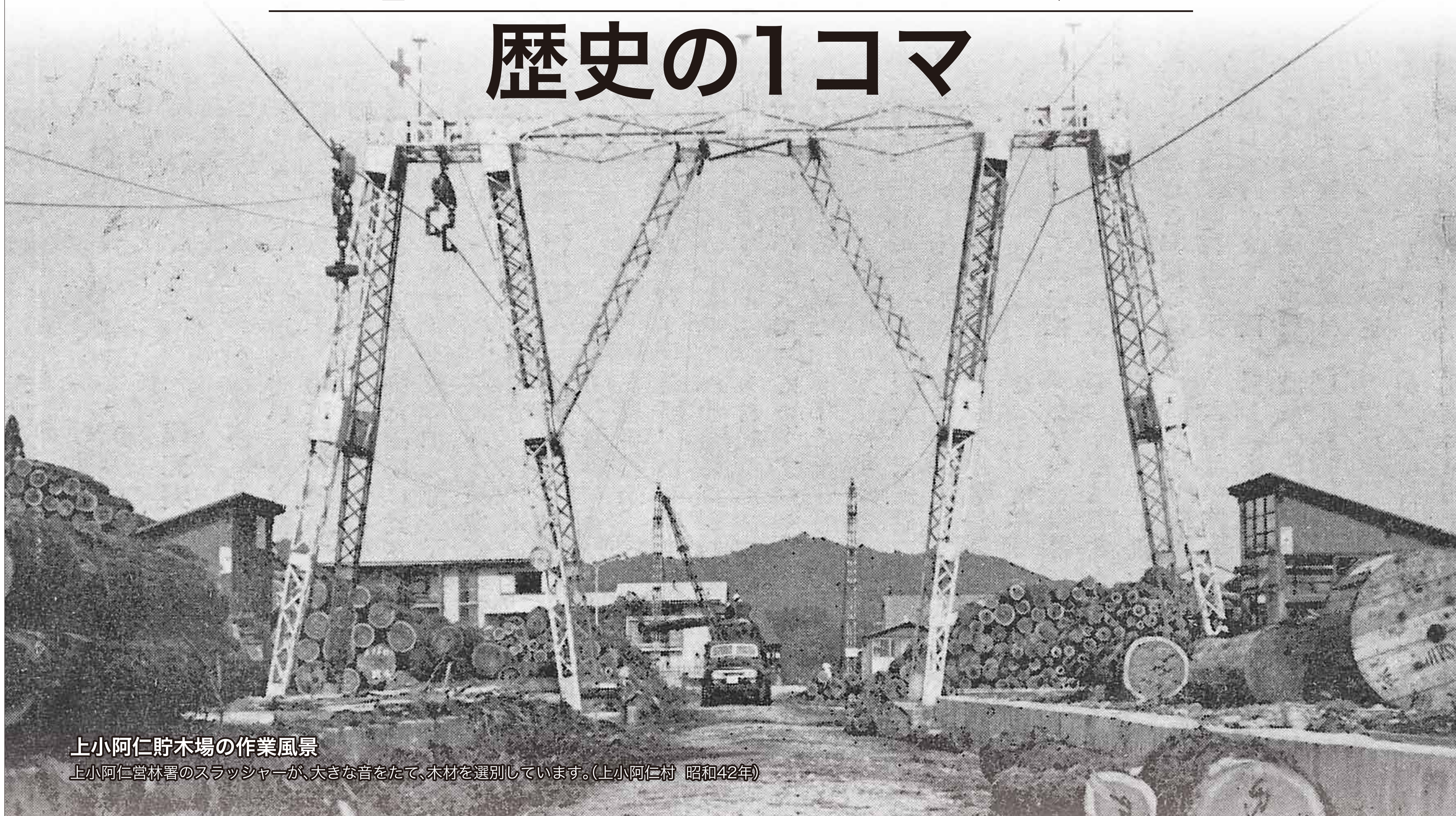


阿仁熊牧場オープン

旧阿仁町が「マタギの里ふるさと村整備事業」として建設。北秋田市に合併後、平成26年に「くまくま園」としてリニューアルオープン。(北秋田市 平成2年)

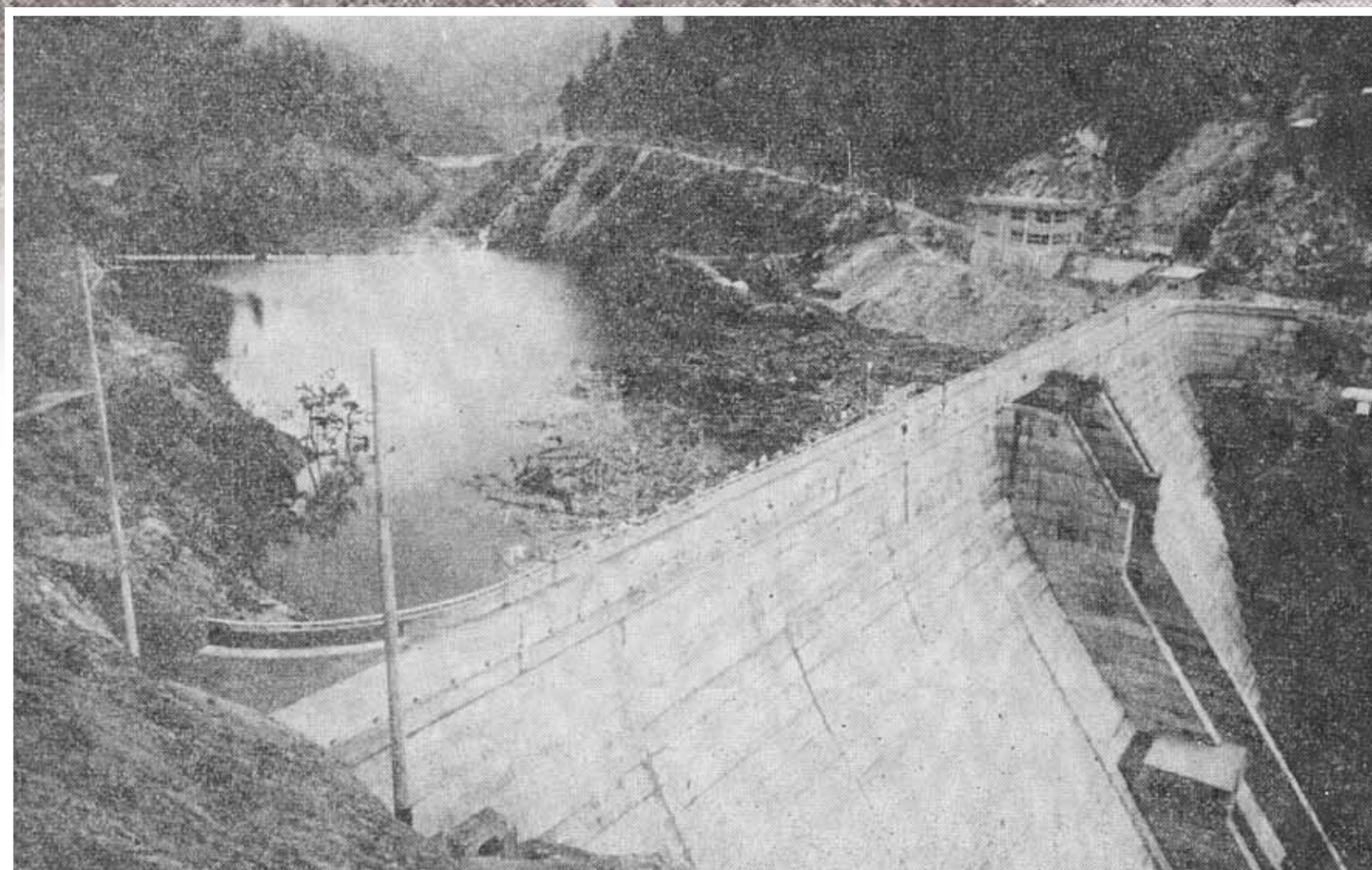
北秋田地域

歴史の1コマ



上小阿仁貯木場の作業風景

上小阿仁営林署のスラッシャーが、大きな音をたて、木材を選別しています。(上小阿仁村 昭和42年)



県営の萩形ダムが完成

昭和36年4月に着工し、完成まで5年半の歳月を費やし、総工費約20億円となりました。完成までに働いた人たちは、延べ50万人と言われています。

(上小阿仁村 昭和41年)



収穫した米を農協倉庫に運んでいる様子

前年に続き豊作となり、収穫量は約245tとなりました。(上小阿仁村 昭和43年)



村有林の下刈り作業の様子

夏の炎天下の下、作業員が一生懸命作業しています。当時は手作業でも草を刈っていました。(上小阿仁村 昭和50年)



「道の駅かみこあに」オープン

平成8年から建設を進めていた「秋田杉の館」が完成し、「道の駅かみこあに」が全面供用開始されました。県北では4番目、県内では10番目の登録認定となりました。